

# ウトロ地域マリンビジョンニュース

発行・編集・ウトロ地域マリンビジョン協議会事務局

ウトロ地域マリンビジョンニュースは、町民のみなさんと一緒にウトロ地域で水産業を核とした地域振興を進める「ウトロ地域マリンビジョン計画」の推進状況などをお知らせするお便りです。

## ウトロ地域マリンビジョン協議会 からの報告

平成26年3月26日、7月3日にウトロ地域マリンビジョン協議会を開催しました。内容は以下のとおりです。

### 平成26年3月26日

出席者19名

#### ○新委員紹介

ウトロ漁協理事 古坂委員、斜里第一漁協理事 出口委員が新たに委員となったことが紹介されました。

#### ○人工地盤等の利用と設備に関する報告

・観光部会を計3回行い、階段などの観光客の使用が主である施設について協議を行ったことが報告されました。

・港湾事務所より、『人工地盤へ降りる階段について屋根を設けることが可能となった』『スロープ下通路については一般的なバスの車高(3.8m)が確保できないことからバスの通行はできない』ことが報告されました。

#### ○人工地盤等の利用と設備に関する協議

・観光バスの降車箇所と動線について、スロープの手前を降車箇所としスロープを上り人工地盤2階へ行くかもしくはスロープ手前で旋回することを基本とする。やむを得ない利用者(車椅子等)のみスロープ下通路を利用する。

・南側階段の形状はユニバーサルデザインとし、屋根は設けずに昇降口は道路の反対側に設ける。

#### ○平成26年度マリンビジョン協議会の取り組み

・計画の見直し作業として、強化する将来像(観光と漁業の連携による地域活性化・漁業収入の増加)と追加する将来像(防災減災体制の強化)について、ワークショップを開催し、有識者からアドバイスを受けながら漁業と観光などの将来像を話し合う。その後協議会で見直し案を決定していく。

・個別の取り組みとして、具体的な人工地盤利活用の検討、住民を対象とした人工地盤視察を行う。

### 平成26年7月3日

出席者21名

○人工地盤2階の活用方法について、以下のことを確認しました。

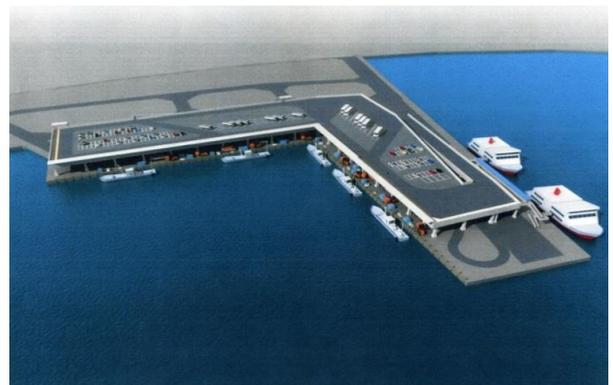
『イベントや事業での使用希望に備え、使用にあたってのルール整備を協議会で行う』

『協議会は、使用を希望する実施主体からの相談窓口となり、調整等を行う』

『ルールの設定や審査の方法、法令との整合等について、今後の協議会で確認していく』

そして、マリンビジョン計画の見直しについて、秋以降に具体的な検討を行うこととなりました。

その他、観光協会から「知床温泉旅館協同組合で新港の活用について話題になっている」との情報提供がありました。



人工地盤イメージ図

# ウトロ漁港人工地盤工事現場見学会 を開催しました！



6月25日(水)にウトロ漁港人工地盤工事現場見学会を行いました。一般参加者50名は平成28年以降の水産物水揚げの拠点となる施設であることや2階は駐車場として利用可能で、観光利用についても期待されていることなどの説明を受けながら、人工地盤の1階・2階を歩いて見学しました。



当日は天気にも恵まれ、また見学会を夕日が見られる時間帯に開催したため、人工地盤2階部分などの普段は立ち入れない場所からの景色を見ることができ、参加者からも高評価でした。一般参加者の中には北見市から来ている人もおり、ウトロ漁港の将来への期待がおおいに感じられました。